

「NARA万葉世界賞」の概要

- 1 名称 NARA万葉世界賞【NARA MAN'YO Prize】
- 2 目的 世界に誇り得る文化遺産である「万葉集」に関して、学術・文化の分野において、顕著な業績・功績をあげた者を広く世界から顕彰する「NARA万葉世界賞」を設置する。もって、世界における「万葉集」研究等のさらなる推進を図り、日本文化の再発見と新たな文化創造に貢献することを目的とする。
- 3 主催 奈良県
- 4 後援 外務省、文部科学省
- 5 対象
 - ・世界において、万葉集研究に顕著な業績をあげた者
 - ・世界において、万葉集に関連する古代文化研究に顕著な業績をあげた者
 - ・万葉文化の国際的な展開、普及に多大な功績のあった者国籍・居住地は問いません
- 6 賞・賞金 賞状、賞牌及び副賞100万円
- 7 受賞者 1名
- 8 審査方法 選考委員会の審査を経て奈良県知事が決定
- 9 選考委員
 - ドナルド・キーン（コロンビア大学名誉教授、日本文学研究者）
 - 五木 寛之（作家）
 - 遠山 敦子（(財)トヨタ財団理事長、元文部科学大臣）
 - 中西 進（奈良県立万葉文化館名誉館長、日本文学研究者）
- 10 第4回選考・発表等スケジュール
 - 2014年 3月 公募開始
 - 2014年 8月末 公募締め切り
 - 2015年 2月 受賞者発表
 - 3月 贈呈式・記念行事
- 11 過去の受賞者
 - 第1回 Geny Wakisaka（ジェニ ワキサカ）ブラジル・サンパウロ大学元教授
 - 第2回 王暁平（ワン シャオピン）中国天津師範大学大学院教授
 - 第3回 Edwin A. Cranston（エドウィン A クランストン）ハーバード大学日本文学教授